

大漁に取れたスク=19日、南城市の奥武島 (花城太撮影)



**読んで  
学べる  
NIE**

【南城】旧暦の6月1日にあたる19日、南城市の奥武島でスク(アイゴの稚魚)の収穫があった。この日は約360キが水揚げされる大漁だった。体長3〜4センチの銀色に輝くスクは数日間しか取れず、「海からのボーナス」とも呼ばれる。貴重なスクの大漁に島は喜びに沸いた。

## スク大漁 南城・奥武島

スクの収穫は旧暦の6月1日と7月1日前後に行われる。漁から戻って来た船から次々とスクが下ろされると、待ちわびた島の女性らから笑顔がこぼれた。

漁に出た嶺井一也さん(43)は「二日中漁に出ても全く取れないことがあるのでこれだけ取れると苦勞が報われた気がする」と話した。

**動画**